

1.研究プロジェクト情報

プロジェクト番号(JGN)

ここは記載しなくてよい

提出日 16年7月15日

(1)研究プロジェクトテーマ()

テーマ名(日本語) : 動的再構成による大規模分散災害情報ネットワーク

テーマ名(英語) : Large Scale Disaster Information System by Dynamic Reconstruction

(複数の研究機関等が共同提案する研究プロジェクトの場合は、同一の名称を使用してください。)

(2)プロジェクトリーダー

所属研究機関(日本語) () : A 大学

所属研究機関(英語) () : A University

フリガナ :

氏 名 :

所属部署等、役職(日本語) : ソフトウェア情報学部 教授

所属部署等、役職(英語) : Faculty of Software and Information Science , Professor

住 所 : 〒

電話番号 :

FAX 番号 :

e-mail :

(3)共同研究機関()

(共同研究機関に関する情報を記入してください。)

B 大学

C 研究機関

(機関数が足りない場合は欄を追加するか別紙にまとめて添付してください)

(4)研究プロジェクトにかかる連絡窓口

(NICT から研究プロジェクトについて連絡させていただく際の担当者)

所属機関 : A 大学

氏 名 :

所属部署等、役職 : ソフトウェア情報学部 教授

電話番号 :

FAX 番号 :

e-mail :

(5)研究目的()

(例)

- ・ JGN を利用した大規模防災・災害情報システムの実現
- ・ 動的ネットワーク構成により耐故障性を考慮したネットワークシステムの実現

(6)研究内容 ()

(研究分野)

(例)

平常時は無線 LAN と公共通信網の相互接続環境をベースとして通常のインターネットが利用でき、災害時はさらに衛星、無線 LAN、モバイル網により被災地域を動的にイントラネットに再構成して故障や通信不能箇所を回避し、住民に対する避難・災害・安否情報を確実に提供でき、また住民間では VOIP や映像通信を可能とし、さらには被災地以外の一般人とも VOIP や安否情報の確認できる大規模災害システムを開発する。

- ・無線 LAN とモバイル端末によるネットワークの動的再構成機能の実現
- ・JGN 上での大規模安否情報データベースの分散化とミラーリング実験
- ・遠隔地の災害映像情報(DV, MPEG-2)の蓄積と配信実験
- ・無線 LAN と JGN との総合通信環境における双方向映像通信実験
- ・災害時における VoIP 機能の実証実験
- ・地域情報ハイウェイと JGN を総合接続した防災・災害情報ネットワークの実現

(JGN を必要とする理由)

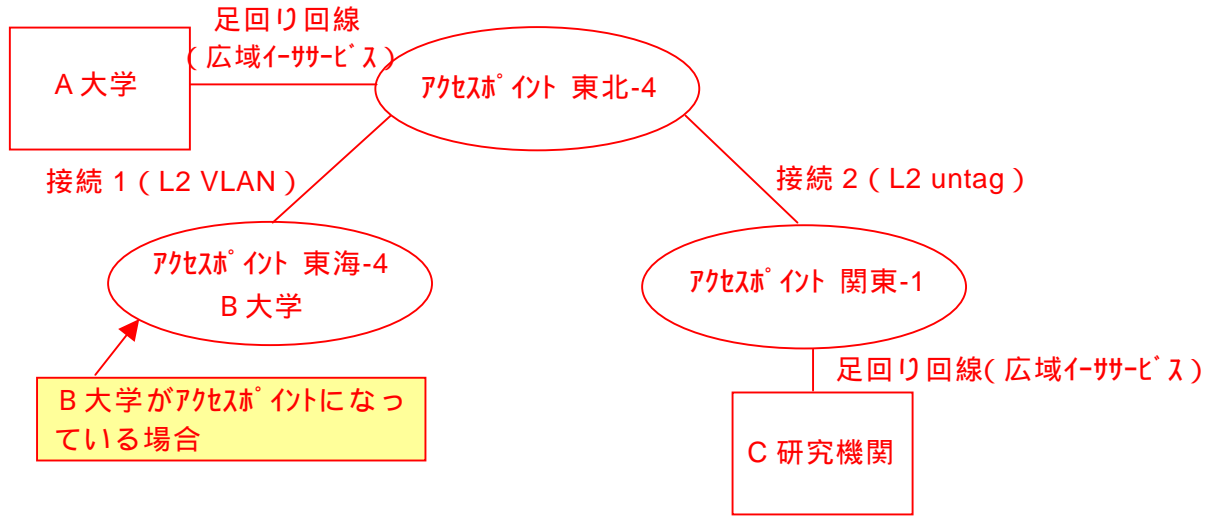
(例)

災害や防災意識の高い県同士で、大規模分散する防災・災害情報ネットワークを構築し、遠隔地間で大量の災害に関するデータ転送や高精細映像ストリームを転送し、共有する必要がある。

2.利用サービス情報

(1)トポロジ

(研究プロジェクト全体のNW概要)



(2)接続区間詳細情報

(1 接続 = 1 パスとして記載してください)

ここは記載しなくてよい

ここは記載しなくてよい

接続 1 (新規・継続・廃止)

作業日 年 月 日

	AP名	ポート番号	物理IF	VLAN-ID	Nego	サービス種別	足回り
1A	東北-4		1000BASE-T	tag	auto	SA	LA
1B	東海4		1000BASE-T	tag	auto	SA	LC

接続 2 (新規・継続・廃止)

作業日 年 月 日

	AP名	ポート番号	物理IF	VLAN-ID	Nego	サービス種別	足回り
2A	東北-4		1000BASE-T	tag	auto	SA	LA
2B	関東-1		1000BASE-T	tag	auto	SA	LA

接続 3 (新規・継続・廃止)

作業日 年 月 日

	AP名	ポート番号	物理IF	VLAN-ID	Nego	サービス種別	足回り
3A							
3B							

備考

(接続が3本を超える場合は欄を追加してください)

- ・作業日は NICT にて設定作業を行う日(予定)を記載いたしますので、空欄にしておいてください。
- ・同一区間で複数のパスが必要な場合は必要な数だけ接続を記載してください。
- ・ポート番号欄は、希望がなければ、空欄でお願いします。NICT からの回答時に設定情報をお知らせします。

- ・物理 IF 欄は、下記項目の中から選択してください。

L2/L3/10G 接続サービス

100BASE-TX、1000BASE-T、1000BASE-SX、1000BASE-LX
10GBASE-LR、10GBASE-LW、その他

OXC 接続サービス

STM-64、1G

注) 光テストベッドサービスをご希望の場合は、記載不要です。

- ・VLAN-ID 欄は、「tag」又は「untag」と記載してください。空欄の場合は、「tag」とさせていただきます。なお、利用者の接続機器が、VLAN対応のスイッチでない場合、VLAN-ID 欄は「untag」になります。
- ・Negotiation (ネゴシエーション) 欄は、希望がなければ、空欄でお願いします。その場合、「auto」とさせていただきますので、ご利用の接続機器の設定も「auto」としてください。なお、10BaseT、100BaseTX、1000BaseSX/LX の場合は、「full」でのサービスも提供しております。

- ・「サービス種別」は、下記項目の中から選択してください。

SA:L2 サービス

SB:L3 サービス

SC:OXC 接続サービス

SD:10G 接続サービス

SE:光テストベッドサービス

- ・L3 サービスを希望される場合は、NICT から別途、「L3 サービス利用のための調査票」をお渡ししますので、ご記入のうえ提出をお願いします。

- ・「足回り」の回線種別は、下記項目の中から選択してください。

LA.商用サービス利用

LB.自治体情報ハイウェイ等利用(備考欄に自治体情報ハイウェイ等の名称を記載してください。)

LC.学内構内 LAN 等利用

LD.ケーブル直収

LE.その他(備考欄に詳細を記載してください。)

(3)研究プロジェクト全体のスケジュール

(研究プロジェクト終了までの年度ごとのおおまかなスケジュールを記入してください。)

(例)

研究計画	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
研究スケジュール	・無線 LAN とモバイル端末によるネットワークの動的再構成機能の実現 ・大規模安否情報 DB の分散化とミラーリング実験	・遠隔地の災害映像情報 (DV, MPEG-2) の蓄積と配信実験 ・無線 LAN と JGN との総合通信環境における双方向映像通信実験	・災害時における VoIP 機能の実証実験	・地域情報ハイウェイと JGN を総合接続した防災・災害情報ネットワークの実現

【記載にあたっての注意点】

- (1) 英語、電話番号、FAX 番号、e-mail は半角でお願いします。
- (2) () の付いている項目につきましては、原則として、ホームページや会議資料などで公開させていただきます。問題等ありましたら、JGN センター (jgn2center@jgn2.jp) までご連絡ください。